第２章　近代化と私たち　２節　結び付く世界と日本の開国

**２　結び付くアジア諸地域**（教科書p.32-33）

今日のテーマ：

１．考えてみよう

教科書の資料・がどのようなルートでやってきたかを推測して，下の地図に書きいれてみよう（教科書本文の東南アジアの部分も読んでおこう）。



（２）身近な地域に同じようなもの（18世紀に海外からきた文物）がないか探してみよう。

|  |
| --- |
|  |

２．18世紀の二つの帝国

（１）教科書を読み，「オスマン帝国」と「ムガル帝国」の様子を比較しよう。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | オスマン帝国 | ムガル帝国 |
| 地域 |  |  |
| 宗教政策（国家繁栄に影響する） | ヒント：「ミッレト」 | ヒント：「アクバル」 |
| 衰退の過程 | ヒント：「ヨーロッパ諸国との関係」 | ヒント：「ヨーロッパ諸国との関係」 |

（２）共通点はないだろうか。

|  |
| --- |
|  |

３．18世紀のアジア諸地域間の結びつき（グループワーク）

４人グループをつくろう。その中で「人」「綿織物」「コメ」「銅・錫」に担当を分け，その流れをまとめよう。また，「人」はどのような活躍をし，産品は何に利用されたのか，調べてみよう。

調べ終わったら，調べた内容を教え合って，模式図に表してみよう。

（１）自分の担当の内容をまとめよう

|  |
| --- |
| 担当するもの（　　　　　　）　どこからどこへ？　どのような利用／活躍をしたのか？ |

（２）全体の模式図

|  |
| --- |
| 中　国日　本 |

■今日の振り返り

以下の内容について，自己評価しよう。

|  |
| --- |
| ①授業の内容が理解できたか。 Ａ　・　Ｂ　・　Ｃ　・　Ｄ②授業に積極的に参加できたか。 Ａ　・　Ｂ　・　Ｃ　・　Ｄ③授業の内容を図にうまくまとめられたか。 Ａ　・　Ｂ　・　Ｃ　・　Ｄ授業の感想を書こう。 |